

ライトライン開業から、はや1年半余り。宇都宮市公共交通政策課では、そのライトラインに加えてバスや地域内交通を合わせた「公共交通」を、市民の皆様にしみやすいものにする利用促進運動『MOVE NEXT 宇都宮』プロジェクトを、かねてより展開してきました。今号では、その取り組みの全体像をわかりやすくご紹介。公共交通が便利でおトクになる情報満載でお届けします！

ぐっとサービスが広がった 宇都宮の公共交通



どれだけ乗っても400円！ バスの上限運賃制度

上限
400円!

suica、totra(トトラ)などの交通系ICカードを利用して、9時～16※時までの日中の時間帯のバスに乗車すると、1乗車あたりの運賃の上限額が市内一律で「400円」になる制度です(※降車時刻で判別します)。郊外部～街ナカといったもとの運賃が高い区間でも、バス移動が格安に。例えば「篠井地区市民センター」～「JR宇都宮駅」間は、従来なら片道980円でしたが、これが半額以下の400円になるんです！

「乗ろうよ！ナビ」で検索すると、上限運賃の適用状況も確認できます。



乗り継ぐとおトクに！ 各種の乗継割引

割引
100～
200円!

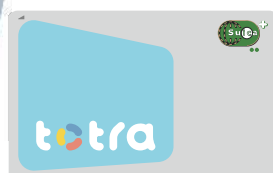
宇都宮市内のライトライン、バス、地域内交通。あるいはバス同士。これらの乗り物を totra を使って乗り継いだ場合に、2乗車目の運賃が「100～200円」割引かれる制度です(60分以内の乗り継ぎが対象)。

バスの上限運賃制度と併用でき、「市内のどこから乗っても乗り継いでも、街ナカまで500円」で行けるように！もちろん、逆に街ナカから郊外へ観光に…といった場合にも、運賃がお安くなります。

「乗ろうよ！ナビ」で検索すると、上限運賃の適用状況も確認できます。



若い世代がうらやましい！ totra 配付事業



※「Suica」は、東日本旅客鉄道株式会社の登録商標です。

しています。

配付している totra には、ライトラインやバスなどで使える500円分の交通ポイントがあらかじめチャージされていますので、ぜひ、公共交通でのお出かけのきっかけにしてください！



毎日使うものだから 通学定期券購入補助制度

補助
30%!

若者は公共交通に親しむことができ、親世代にとっては経済的負担が減る、ウレシイ制度。宇都宮市内の学生(小・中・高・大学生等)が、

ライトラインとバスを乗り継いで通学する経路の定期券を購入する場合、その「30%」が補助されます。市の電子申請共通システムで申請できるため、書類のやり取りなどに手間がかからず、カンタン・便利。申請には、定期券購入の内容控え(レファレンスペーパー)が必要なので、紛失しないようにしてくださいね。



うら面につづくよ

とらちゃん